

こんにちは 松坂みち子 です

日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< 247 2015.11.4 連絡先 402-1622 >



日本平和大会 in 富士山に参加

10月31日(土)11月1日(日)静岡県御殿場市で開かれた日本平和大会 in 富士山に参加しました。

一日目は、東富士演習場を見る予定でした(もちろん外から)が、全部で10数台にもなるバスでは、演習場の中を通る公道を通行する許可がおりなかった、また、別の場所でもバスから降りてはいけないなど、規制が厳しくなり、結局当初の目的は達成されず不完全燃焼状態。なので、道中の電車から見た富士山の裾野の広大な茶色の部分、そこがたぶん演習場であろうと勝手に想像。

演習場では、自衛隊と米軍が実弾を

使った訓練をしています。そして、その音は非常に大きく、あたりに響き渡るとのお話でした。東富士演習場は東京の山手線の中と同じ広さと言いますが...山手線を一周するには電車で1時間かかります。そんな広さです。

富士山を見て、感激しない日本人はいないと思っているのは私だけではないと思います。そんな富士山に向かって実弾が撃ち込まれ、人を殺すための訓練が行われているのです。

地元の御殿場市は、人口9万人、うち2万5千人は自衛隊関係の人だそうです。そのなかで、「自衛隊を戦地に送るな」「自衛隊員の命を守ろう」「戦争法制絶対反対」と、声をそろえて、アピール行進もしてきました。すれ違う車や通りの家の窓から手を振ってくれるなど、共感を示す反応もありました。



みち子のひとりごと 初めての...

路面が斜めになっていて、気が付かず、不覚にも転んでしまいました。左足を思い切りねじってしまいました。それでも、その後、かなり歩いて帰って来ることができたので、捻挫だと思っていました。翌日、まわりからのすすめもあり、念のためにと病院へ行ったら、レントゲンに写った足首の骨に、白い隙間が写っていました。「このままにしておいたら、隙間が広がってくる」というお医者さんの話に恐れをなし、結局私の足には、ギブスがまかれ、松葉づえに頼ることに。一週間はこのような状態でしたね。松葉づえの使い方、講習も受けました。ふだん使わない筋肉を使うので、筋トレの代わりだと思ってしまう。

痛みはあつても歩けていたので、実は、病院は迷ったのですが、そのまましておかなくてよかった。一か月ほど我慢すれば、また元気に歩けるのですから。

松葉づえを使うの、一歩一歩が、なんだかいとおしい感じ。たまにはゆつくり歩いてみるよ?と言われているようです。



議会 総務常任委員会視察

10月28, 29, 30日と総務常任委員会の視察がありました。

広島県福山市では、「自転車利用促進プランについて」「公共施設マネジメントシステムについて」、熊本県熊本市では「公共サービス民間提案制度について」「公共交通基本条例について」、それぞれ各市の取り組みを伺いました。どこの市も同じ課題を抱えており、独自の取り組みなど工夫をこらしていることがわかりました。

また、どちらも城下町で、お城を観光資源としているところは和歌山市と共通しています。「また



来たい」と思っ
てもらうため
には、何を大
事にするのか
など、参加の
委員と話が弾
みました。



こんにちは

坂口多美子です

「安倍さんめっちゃくちゃや、あんなあかん」。こういつた声をもう何度聞いたでしょうか。今まで共産党に支持をしてこなかったという方が「自民党倒してもらわなあかん、今度はあんたや、頑張ってや」と強く手を握り返してくれる、こういつたことが珍しくなくなってきました。憲法を守らない、国民の声を聞かない安倍自公政権に怒りがおさまらないといった状況が広がっているのを感じます。しかし、なかには安保法制もTPPもテレビを見ているだけでは何が問題

なのかよくわからない、賛成も反対もしようがないといった声も少なからずあります。一方で、戦争を体験した方たちは「最近テレビから戦時中に聞いたきた言葉がどんどん聞こえてくる、本当に怖い」と話されます。政府はじわりじわりと浸透させたいのでしようが、そう簡単にいかないという自信がこの間のかつてない運動の広がりのなかで確信となつていきます。これからさらに広げていかないとけないたたかいに、もっと工夫を凝らし、知恵を集めて、より多くの方と手をつなげるように運動の先頭に立って頑張っていきたいと思えます。

ぜひ 傍聴を！ 生活保護裁判 11月13日（金）午後1:30～ 和歌山地裁 202号法廷

生活保護基準の引き下げに反対し、人間らしい生活を求めてたたかっている「生活保護裁判」は、憲法25条が保障する「健康で文化的な最低限度の生活」とは何かを真正面から問う裁判です。裁判官に公正な裁判を求め、原告団を励まし世論に大きく訴えるため、ぜひ多くのみなさまの裁判傍聴をお願いします。（個人を特定されたくない原告もおられますので、写真撮影等のご遠慮ください）

呼びかけ：生存権裁判を支援するわかやまの会



こんにちは松坂みち子です No.247